

音楽科 学習の手引き

1 音楽科の学習

ア 歌唱

歌詞の内容や曲想を感じながら、曲にふさわしい発声で合唱したり斉唱したりします。人の体は立派な楽器です。美しい音楽を奏でましょう。

イ 器楽

アルトリコーダーでいろいろなメロディを演奏したり、楽器を演奏したりします。見るだけ、聴くだけではなく実際に演奏してみることで新しい感動や発見があります。

ウ 創作

簡単なメロディを作ったり、メロディやリズムをアレンジしたりします。難しく考えずにやってみましょう。君も今日から作曲家!

エ 鑑賞

西洋音楽や日本の伝統的な音楽、世界の民族音楽などを幅広く鑑賞します。今まで触れたことのない音楽や時代背景、その国の文化も学習し、音楽の世界を広げましょう。

2 授業で準備するもの

- ◇中学生の音楽(1年生:1, 2, 3年生:2・3上下)
- ◇中学生の器楽(3年間使用)
- ◇音楽のハーモニー
- ◇歌のミュージックランド(3年間使用)
- ◇アルトリコーダー(3年間使用)
- ◇音楽ファイル(3年間使用)
- ◇筆記用具

※音楽専用の袋か鞆に入れ、学校のロッカーに置きます。

3 音楽科の目標

- ① 積極的に表現しよう!
 - ・恥ずかしがらず、あらゆる音楽表現を楽しもう。
- ② 階名(ドレミ…)が読めるようになろう!
 - ・楽譜が読めると、何百年も前の作曲家とつながることができます。
- ③ 音符や休符の種類や違いを知ろう!
 - ・音楽にはいくつかのルールがあります。一度覚えると一生物です。
- ④ 感性を養おう。
 - ・自分の感性に自信をもち、気持ちが動いた瞬間をキャッチしよう。

4 家庭学習

授業中の先生の話の思い出しながら、作曲者の思いに寄り添えるようにしましょう。「なぜ、この記号を使った?」、「なぜ、この調にした?」など、生活の中にあふれている音や音楽に耳を傾けることが重要です。素晴らしい音楽は世代を超えて愛されています!

教育芸術社のHP (<https://www.kyogei.co.jp/>) には、教科書に載っている楽曲を鑑賞したり、音楽の調べ学習ができるコーナーがあります。是非、家庭学習にも活かしてください。